

提供日 2021/6/18 (金) 14:00

タイトル 科学雑誌「Nature Medicine」オンライン版に
寺尾知可史免疫研究部長の研究論文が掲載されました。

担当 県立総合病院 総務課

連絡先 県立総合病院 総務課

TEL 054-247-6111 (代)



ともにつくる 信頼と安心の医療

科学雑誌「Nature Medicine」オンライン版に 寺尾知可史免疫研究部長の研究論文が掲載されました。

1 要旨

静岡県立総合病院の寺尾免疫研究部長（理化学研究所生命医科学研究センター ゲノム解析応用研究チーム チームリーダー、静岡県立大学特任教授）らが参加する国際共同研究グループの研究論文が科学雑誌「Nature Medicine」に掲載されました。

2 研究タイトル

Hematopoietic mosaic chromosomal alterations increase the risk for diverse types of infection

（体細胞モザイクは COVID-19 などの様々な感染症感染のリスクを高める）

3 国際共同研究グループ

理化学研究所 生命医科学研究センター ゲノム解析応用研究チーム

研究員 劉 曉溪 (Xiaoxi Liu)、

チームリーダー 寺尾 知可史 (てらお ちかし)

（静岡県立総合病院 免疫研究部長、静岡県立大学 特任教授）、

客員主管研究員 鎌谷 洋一郎 (かまたに よういちろう)

（東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授）

ハーバード大学 メディカル・スクール

Preventive Cardiology Director プラディーブ・ナタラジャン (Pradeep Natarajan)

4 研究概要

・体細胞モザイク^{補足資料 [1]}を持つ人は、将来感染症、特に重症感染症を発症するリスクが高いことを明らかにした。

5 その他

理化学研究所等から共同リリースしております。

詳細は添付資料ご参照ください。

(問合せ先)

静岡県立総合病院 総務課

静岡市葵区北安東4-27-1 電話：054-247-6111 (代)